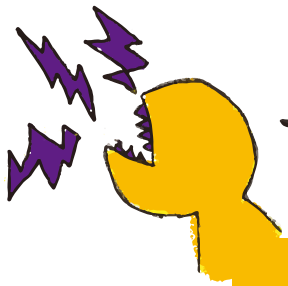
スタッフが守る子どもたちへの8のやくそく

セーブ・ザ・チルドレンでは、
子どもが楽しく安心・安全に
すごせるように力をつくします。

子どものセーフガーディング

1 ひどい言葉で
バカにしたり、
どなったりしません。





2 えこひいきや
差別をしません。
わざと無視をしません。



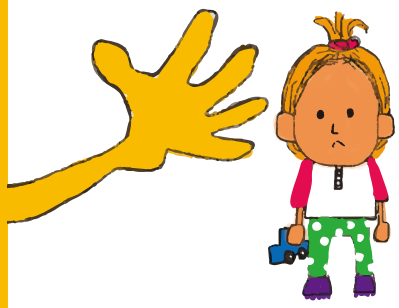


3 暴力や体罰は
しません。





4 勝手に体をさわったり、
性的なことをしたり
言ったりしません。



5 子どもと二人きりで
長い時間すごしません。
寝とまりのときは
布団や部屋を別にします。



6 自分でできることは
必要以上に
手つだいません。



7 写真や動画を勝手にとったり、
つかったりしません。



8 活動以外のことで連絡
しません。個人の連絡先
を教えあったり、ないしょで
子どもと会いません。



参加する子どもたちへお願い

- 着替えやトイレなど、できることは自分でしてください
- 子どもが写真を撮りたいときや、使いたいときも、まずスタッフに相談してください。
- 子どもとスタッフが連絡をとるときは、決められた方法を使ってください。

【保護者のみなさまへ】
セーブ・ザ・チルドレンの活動やスタッフのふるまいに関し、お困りの点やご提案がございましたら、現場スタッフまたは下記窓口にご相談ください。



Save the Children

公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
〒101-0047 東京都千代田区内神田2-8-4 山田ビル4F

オンライン
相談フォーム

子どものセーフガーディング通報相談窓口
03-6859-0328（平日10:00～17:00）japan.safeguarding@savethechildren.org

©セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 無断での改変、転載、配布などはお控えください。ご利用の際には、事前にご連絡・ご相談ください。

2025.03